

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童デイサービス アトラス名護いさがわ		
○保護者評価実施期間	2025年4月1日 ~ 2026年1月31日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	12	(回答者数) 7
○従業者評価実施期間	2025年4月1日 ~ 2026年1月31日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	2026年2月17日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	利用者一人ひとりがのびのびと安心して通所している	利用者一人ひとりの考えや思いに寄り添い、のびのびと過ごせる環境作り	様々な活動や体験をさせ、自信に繋げていく
2	日常生活に必要な基本最低限のマナーや知識を習得できる支援	日々の行動や遊びの中で楽しみながら習得できるような活動計画をしている	継続しつつ、レベルアップできるような活動の実施
3	異年齢の子ども同士が自然に関わり合える	集団活動の中で異年齢問わず参加出来る活動を取り入れている	長期間継続できる活動を取り入れる

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	チーム力	スタッフ一人ひとりの考え方は優れているが、チームとして機能していない	利用者一人ひとりに対しての会議を繰り返し、スタッフがお互いに意見を尊重し合いながら、同じ方向を向いて支援する
2	保護者との連携・共有	保護者との双方向のコミュニケーション機会が少ない	保護者との情報共有をより積極的に行う体制作り
3	地域との交流機会が少ない	地域との接点作りが十分に行えていない	地域交流の機会を具体的に盛り込み、計画を実施する